

Happy-Hamakan-News (HHN)

浜医看学発 第3巻 第4号

2017年3月臨時増刊号

浜田医療センター附属看護学校

[http://www](http://www.hamakan-nh.jp/)

卒業式・・・1P

予餞会・謝恩会・・・2P

基礎看護学実習 I まとめの会(1年生)・・・3～4P

春のオープンスクール案内・・・5P

国試対策に向けて・・・6P



: 於 3月3日謝恩会

平成29年 3月3日 3年生 31名

晴れて 卒業しました!!!

独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター附属看護学校
〒697-8512 島根県浜田市浅井町 777-12
TEL0855-28-7788
mail : kanri-t@hamakan.nh.jp
<http://www.hamakan-nh.jp/>

発行責任者 石黒眞吾
編集責任者 高下智香子
編集 田儀千代美、隈部直子、小田川良子、畑中美保、
崎本美子、山岡富美香、三家本八千代、
岩成美樹、松野由香、金山和正



第62回 卒業式

3年生 奥田 彩華



卒業式ではこれまでお世話になった方々への感謝の気持ちが伝えられるような会にしようと 62期生全員で協力しながら練習しました。発言をすることが苦手な 62期生ですが、卒業式の練習ではどうしたらよくなるのか、もっとこうすればよいのではないかなどお互いに意見を言いながらより良いものに仕上げることができました。

本番では、それぞれの思いを胸に3年間の最後を素晴らしい形で飾ることが出来ました。

これからそれぞれ別の道を歩みますが、浜田医療センター附属看護学校での3年間を忘れず頑張っていきたいと思います。



卒業生答辞 橋坂 彩



在校生送辞 坂山 梨紅



同窓会より花束贈呈



予餞会 2017

3 年生 岸 歩美



62 期生 31 人の為に素晴らしい予餞会を開いていただきありがとうございました。予餞会に至るまで、2 年生が中心となり 1 年生と協力し準備されたと思います。2 年生は特に実習があるなかでの準備で大変だったと思います。先生方も日頃指導してくださる中で私達の為に準備してくださったと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。実際に参加し、1・2 年生からのクイズや歌、心温まるメッセージを頂き嬉しかったです。また、先生方からも浜看の教育理念を用いた出し物で盛り上がりました。3 年生は 3 年間お世話になった思いを 1 人ずつ桜のメッセージカードに描き先生方に渡しました。1 人ずつそれぞれの感謝の気持ちを一文字一文字先生方に向けて綴ったと思います。3 年生全員が卒業できたのは 1・2 年生の存在とどんな時も支えてくださった先生方のお陰だと感じています。3 年間で得た学びまた浜看での出会いを忘れず 4 月から 31 名それぞれの道で頑張っていきたいと思います。今までありがとうございました。



謝恩会 2017

3 年生 栗栖 美奈



3 月 3 日に行われた謝恩会は、3 年生全体で協力して無事終わることができました。夏から準備に取り掛かり、余裕を持って計画していたつもりでしたが、実習や国家試験の学習と並行していると、あっという間に過ぎてしまいました。謝恩会の 1 か月前には国家試験本番を控え、クラス全体がピリピリした雰囲気でしたが、一人一人が役割を自覚し、行動することができたと思います。私は謝恩会代表として、謝恩会実行委員を引っ張っていく役割でした。各グループと連絡を取り合い、まとめていくようにしました。しかし、上手く報告・連絡の連携が取れないこともあり、チームワークの難しさを感じました。中でも、各グループリーダーやクラスメイトの協力もあり、謝恩会を開催することができました。謝恩会当日は大きなトラブルもなく、スムーズに行うことができました。後日、謝恩会に参加して下さった来賓の方々にも好評であったことを聞き、私たちの感謝の気持ちが伝わったのではないかと思います。仲間や相談に乗ってくださった教員、参加して下さった方々に改めて感謝したいと思います。

～基礎看護学実習Ⅰ(その2)を終えて～



1年生 原 楓香

「私は、寝たきりで右手に拘縮と麻痺のある A 氏を受け持たせていただきました。指導者さんの助言も頂き、拘縮のある A 氏に必要なケアは何か考え手浴を計画・実施しました。」

A 氏は拘縮が強く、ベースンをオーバーテーブルに置いての手浴が難しいため、足の上にベースンを置き手浴を行いました。安定性がなく、湯がこぼれてしまうリスクもあり、実施者である私が、不安な気持ちを抱えながらの実施となりました。実習では、A 氏は喋ることができないため、非言語的コミュニケーションを大事にしながら関わってきました。しかし、表情からも読み取りにくいことがあり、A 氏にとって、どうすると安全で安楽にケアが行えるのか悩みました。実習終了時のまとめの会で発表する事で学びが深まればと思い、私の事例をとりあげてもらいました。そこで、いかに A 氏の立場に立ち A 氏の思いを汲み取れるかが重要だと学びました。「まとめの会で、看護師さんに、A 氏のような拘縮のある方の場合、肘を支えて片手ずつ行ったり、袋を用いての手浴の方法がよいのではないかと新たにアドバイスをいただきました。常に患者さんの安楽を一番に考えて、対象に合った個別性のあるケアを行う姿勢をまとめの会から学びました。」



～まとめの会で事例を実践してみて～

1年生 山上 萌菜



右上肢に拘縮のある患者さんの事例を実施してみて、難しいと感じたところは、拘縮している右手を開きながら洗っていくということです。特に指の間を洗うことが難しく感じました。なぜなら、拘縮している手のひらは開いた状態を維持できず、閉じようとするからです。これらの問題点を解決し実施するために、グループで考えたのがベースンの角度や右手の洗い方の工夫です。工夫点として、ベースンが安定するようにタオルを折って下に敷き、ベースンの中のお湯が溢れないようにしたこと、拘縮している手の指を持ちながら洗うことです。

その結果、手のひらの汚れは取れやすくなり、指を一本ずつ洗うことが容易になりました。常に、手浴の原理原則に基づき、工夫を入れ、その患者さんにあった援助をすることは、患者さんが安全で安楽になるのももちろんですが、実施者自身も安全で効率の良い援助ができるということを学びました。



オープンスクールのごあんない



日時:平成29年4月4日(火) 9:00~12:30
(8:30~9:00受付)

対象:高校生

内容:

- 9:00 ~ 開会式・オリエンテーション
- 9:15 ~ 各種看護学生体験(各20分ずつ体験予定)
 - ・ハンドマッサージ体験
 - ・沐浴体験・妊婦体験
 - ・聴診体験等
 - ・創傷処置体験
- ・学生による学校紹介・進路相談
- 11:45 ~ 看護についてきてみよう
- 12:15 ~ アンケート記入・閉会式
- 12:30 解散



※内容は変更することがあります。

準備していただきたいもの:

- ・上履き用の靴と靴入れ・筆記用具
- ・動きやすい服装(ジャージなど)

応募締め切り:

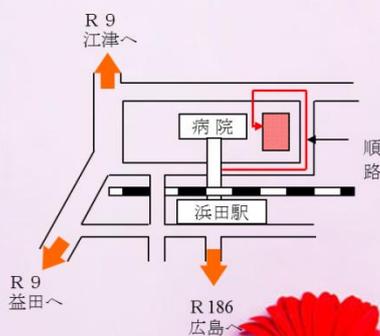
団体:3月28日(火)

個人:3月30日(木)

下記の電話またはFAX、ホームページよりお申し込みください



一案内図



病院駐車場は外来患者様が使用されるため、ご利用出来ません。
また学校にも駐車場はございませんので、ご了承ください。

浜田医療センター附属看護学校
浜田市浅井町777-12
電話番号 0855-28-7788
FAX番号 0855-28-7789



～国家試験にむけて～

2年生副担任 山岡 富美香



3月7日63期生(2年生)は、来年度の看護師国家試験に向けて外部講師による受験対策の講義を受けました。63期生は1年生のころから国家試験を意識しながら自己学習を進めてきました。3年生に進級するにあたっていよいよ本格的に受験を意識してか、合計180分間の長時間でしたが全員が真剣に受講しました。講師より過去5年間に出题された国家試験の問題すべてを2回くりかえして解くこと、そのためにはこの春休みから毎日10問取り組むこと等お話があり、各自スケジュールを立てて取り組みを開始します。国家試験の学習は自分が目指す看護師になるための取り組みでもあります。3年生に進級すると11月まで看護実習が連続しますが、実習の場でも学習を役立てられるよう、そして、来年の4月には全員が看護師として羽ばたけるように、学生も教員も一丸となって頑張ります。



今後の予定

- 4月4日 オープンスクール
- 4月5日 始業式
- 4月7日 65期生入学式
- 5月1日 ナイチンゲール生誕祭
- 5月2日 スポーツ大会



編集
後記

3月3日に無事卒業式がおわり、3年生31名が3年間の勉学を終え無事巣立っていきました。今回は臨時増刊号なのでページ数は少なめですが、次号は新1年生の65期生が入学後の学校の様子をお伝えできればと思っております。今年の花粉は去年の4.4倍の猛威と予測されています。ガムとリンゴに意外な効果があるそうです！マスク等をし、花粉対策をしっかりとって体調を壊さない様お過ごしください。

アクセス



- 山陰本線浜田駅より徒歩 3 分
- 広島駅から浜田道高速バスで約 1 時間 50 分
 - 山口方面から
新山口ー（山陽本線）ー益田ー（山陰本線）ー浜田
 - 松江方面から
松江ー（山陰本線）ー浜田 特急 約 1 時間 40 分

